仙北市立桧木内小学校 学校報

纸風船



◆ 頑張りました! 桧木内ペンギンズ!(8月31日)

第3回きたうら水泳記録会が角館小学校のプールで行われました。本校から参加した4名の選手(S.Kさん、N.Sさん、O.Sさん、Y.Wさん)は、全員が自己記録更新の目標を達成することができました。5秒以上タイムを縮めた選手もいて、みんなで健闘を讃え合い、喜びを分かち合いました。目標に向かって一生懸命練習する姿や、真剣に物事に取り組んでいるときの集中した表情は、とても凜々しくかっこよかったです。素晴らしい頑張りでした。また、記録会には参加しませんでしたが、



ペンギンズの一員として泳力向上を目標に練習に参加した人もいます。こちらも全員が、長く速く泳げるようになりましたし、25mを超え、50m泳げるようになった人もいます。本当によく頑張りました。桧木内ペンギンズ!最高でした!!(5年生のY.Iさんは、アクア所属ですが、ペンギンズの練習にも参加し、大活躍しました)

◆ 指導主事訪問がありました(9月3日:5年生)



5年生は、総合的な学習の時間に「桧木内の郷土料理を守り、伝えていこう」というテーマで学習を進めています。その様子を指導主事の先生方やこども園の先生方に見ていただきました。桧木内地区は、山菜やきのこ、クマなどを調理し食してきた地区です。したがって、様々な郷土料理が脈々と受け継がれてきました。しかし、近年、食生活の変化や多様化する嗜好などの影響で、その伝承が危惧される状況になってきました。5年生は、アンケート調査や体験活動などを基に、郷土料理を守り、伝えていか

なけらばならないという気持ちを高めてきました。今回の授業では、郷土料理をどのように守り、伝えていったらいいかについて活発に話し合いました。ふるさとのことを思う子どもたちの気持ちが真っ直ぐに伝わってくる、いい授業でした。

◆ 世代を超えてのスポーツ交流(9月4日:4~6年生)

市スポーツ振興課や地元の老人クラブの方々にご協力をいただき、4~6年生が「世代を超えてのスポーツ交流」を行いました。今年は、澄み渡る青空の下、グラウンドゴルフで汗を流しました。子どもたちは、初めてチャレンジするスポーツに苦戦しながらも、地域の方にご指南いただきながら徐々にコツを掴んでいました。あっという間に1時間が過ぎ、交流は無事に終了しました。地域の方々と久しぶりに触れ合った子どもたち。笑顔や歓声がグラウンドに広がりました。



大雨被害で落ち込んでいた桧木内地区が、少しだけ明るくなったような気がしました。 老人クラブの皆さん、ありがとうございました。